

# ハイブリッドスタイルITフェスタ2025

## 未来のIT人材創造事業受託コンソーシアム

所在地 ● 那覇市上之屋314-2 サンメディアビル2F TEL ● 098-862-3939 担当者MAIL ● miyagi-c@sun-agc.co.jp

### 事業目的

「ハイブリッドスタイルITフェスタ2025」は未来のIT人材創造を目的に開催し、多くの児童生徒へ、最新のIT技術に触れ、体験してもらうことで、将来のIT産業を担う人材輩出につなげて参りたいと考えております。IT関連産業は農業、医療、製造業、物流業、観光業など、様々な産業分野で活用されています。今後、IT技術は、ますます欠かせない存在となります。多くの県民に、ITは将来、生活に密着する存在であることを実感していただき、IT産業の振興状況を周知することによって、その担い手の育成を目指します。民間企業様の様々な最新技術を「ITフェスタ2025」にて出展、プロモーションいただき、各産業分野でのIT技術の進化をご紹介いただくことで、社会貢献、販売促進、更には人的マッチングにもつながると考えを事業目的としております。

### 事業内容

- 1.開会式
- 2.高校・大学・専門学校などの教育機関の出展ブース
- 3.IT企業の出展ブース

開会式



沖縄国際大学出展ブース



沖縄工業高等専門学校ブース



WEB出展体験ブース



琉球大学出展ブース



名桜大学出展ブース



モノつく出展ブース



モノつく出展ブース



BPO産業協議会



サン・エージェンシー出展ブース



沖縄女子短期大学出展ブース



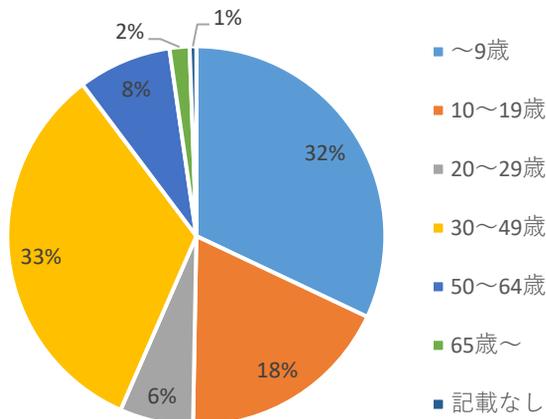
大庭学園出展ブース



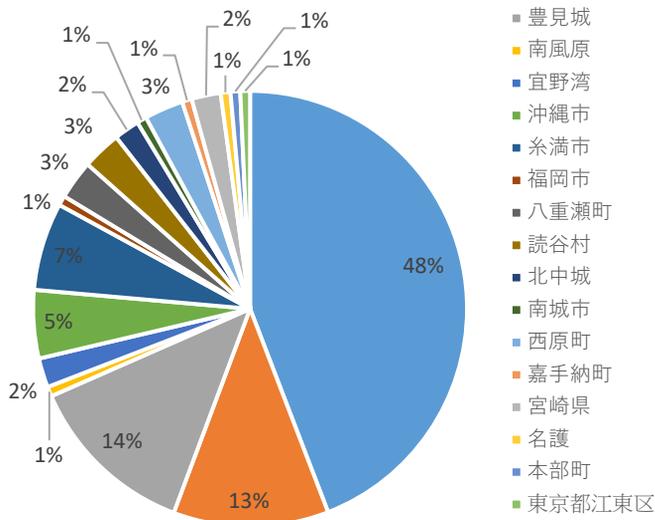
# 事業成果

■ 出展学校：7校（リアル出展6校、WEB出展1校） 出展団体及び企業：3団体  
 ■ 参加人数 2日間合計841名 内訳（1日目1/12(土)：364名 2日目1/13(月)：477名）  
 ■ アンケート回収数：175 内訳（1日目1/12(土)：67名 2日目1/13(月)：108名） 回収率：20.8%

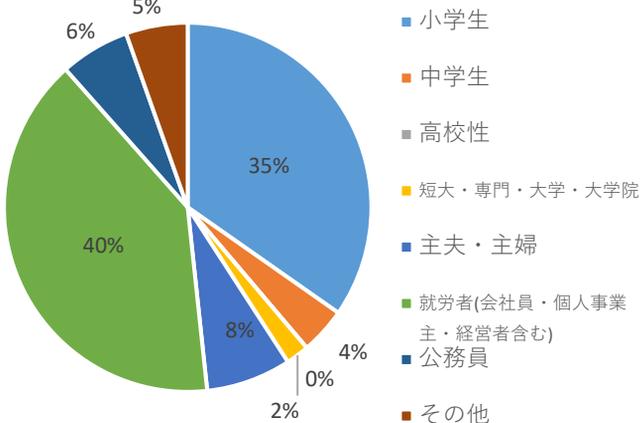
参加者年齢構成比 N値：175



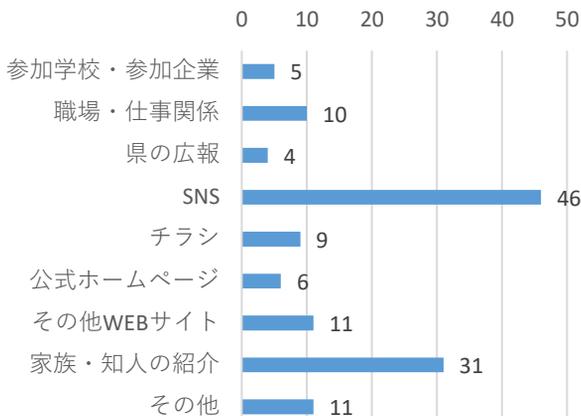
来場者エリア別割合 N値：128



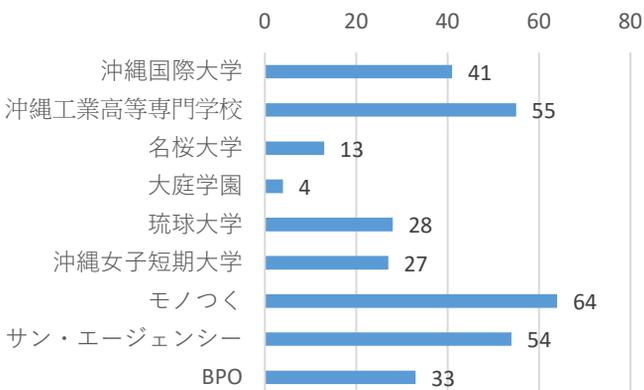
来場者職業別割合 N値：147



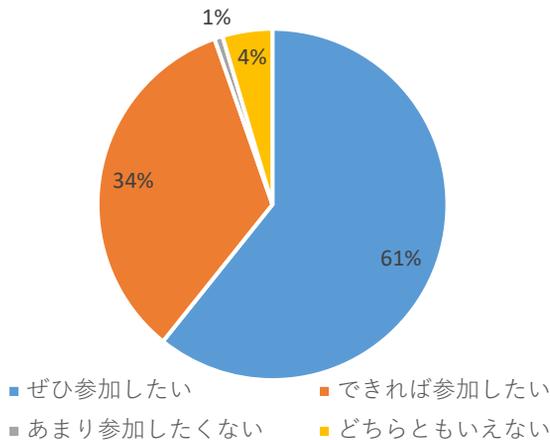
何でITフェスタを知ったか※複数回答可



興味を持った出展・プログラム



来年も参加したいか N値：130



参加校、出展企業、来場者数ともに昨年を下回る結果となった。今年は出展校、企業がなかなか決まらなかった為告知が遅れたことと考えられる。来場者は那覇、浦添、豊見城と会場から近いエリアからの来場が多いが、中部、北部からの来場もあった。年齢別、9歳未満から19歳以下、30から49歳以下が多く、職業別でも小学生と就労者の割合が多い。これは家族連れが多かったことによる。来年も参加したいかどうかについては、ぜひ参加したい、できれば参加したいで9割を超え、参加者には満足度の高いイベントになった。

## 【アンケート自由回答】

- ・子供たちのデジタル教育に良いと思う。
- ・待つ時間が無くスムーズに参加できてよかったです。
- ・たまたま高専時代の恩師に会うことができました。
- ・どのブースでどのような展示があるか一目でわかる掲示板などがあればわかりやすい(内容を詳しく)
- ・楽しかったです。
- ・新規的な発想が面白かったです。
- ・人も多すぎずスムーズに体験できて楽しかった。
- ・子供(5歳)がとても楽しんでいました。
- ・子供の好奇心をくすぐるものばかりで楽しく勉強になりました。
- ・規模が小さくなり、来場者も少なく残念。
- ・ゲームを楽しみながら考えたり、体を動かせるプログラミングへの興味の入口になる。
- ・もっと広報してほしい。良い内容の割に来場者が少ないような。ショッピングモールとタイアップするとか。
- ・自分で描いたイラストを倒すゲームが楽しかった。各企業や大学での取組みを体験することができて楽しかったです。
- ・もっとたくさんの企業が参加できれば企業を繋ぐ場にもなるのでは。アンケートを書く机がなかった。
- ・学校でチラシ配るともっと来るんじゃないかと思った。ドローンが人気で予約制になって20-30分待ちだったので、受付の際にその旨聞いたら先に予約して待ち時間で他のブースを回れて時間を有効的に使えたなーと思います。普段なかなか体験できないいろんな媒体にふれることができ、子供たちにとってもいい機会でした。親も勉強になりました。連休に開催して下さりありがとうございました。またの機会をとっても楽しみにしております。
- ・以前の高校生、大学生の学習発表のような形態から子供向けのイベントに変わってきているが、年々規模が縮小しているように感じる。補助金増額や、協賛を多く募って、より大きな規模で開催してもらえたら、県の子供たちの為にも意義ある取り組みになると思います。
- ・より身近にITを感じられるよい試みだと思います。
- ・こども(8才6才)と一緒に楽しくまわられました。ブースの方々が子供たちに優しく丁寧に声をかけて下さり、とても楽しく過ごすことができました。親世代には情報が難しいので学びになりました。
- ・ITフェスタのPRを拡大してください。

## 今後の展開

今回、参加校、参加企業・団体が決まるのが遅く、告知展開も遅くなり、コンテンツのボリューム、来場者数の伸び悩みにつながったと考えております。

参加校減は、今回実施日程が1月の初旬と例年より早いタイミングでの実施となったことが影響した。参加企業については、人材不足が問題となっているなかで、採用に直結しない小学生向けにしたことで、出展に二の足を踏んだ企業が多かったと考えております。

参加校、参加企業は減ったが、参加者の満足度は高いイベントとなった。

今後の展開ですが、将来のIT人材を創出するという事業目的について、参加者の年齢層、評価が高いことからイベントのコンテンツや方向性は問題ないと考えております。そこでコンテンツ等の方向性は踏襲しつつ、事業の趣旨目的に沿ったコンテンツでの参加企業・団体をいかに早く見つけ参加社数を増やすことが、当事業を発展させる重要ポイントと考えております。